

薬物送達学

[講義] 第4学年 前期 必修 1単位

【概要】

疾病の原因が遺伝子レベルで解明されつつある現代で、薬物治療の重要性はますます大きくなってきている。薬物の剤形（製剤）も安全性、有効性、使用、QOLなどの観点から最も有効な治療効果が求められている。

このことから、投与形態を設計し、体内動態を制御したドラッグデリバリーシステム（DDS）が開発されている。

また、近年の国家試験においても実践問題を含めDDSに関連した製剤の出題が増加しており、重要性が増している。

そのため、これまで学んできた製剤学、薬剤学の知識に積み上げて、現在市販されているDDS及び開発中のDDSについて学修する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による